

## 取組事例

(所定外労働削減・年休取得促進・仕事と家庭の両立) 多様な正社員

・朝型の働き方・テレワーク・勤務間インターバル・選択的週休3日制



企業名：株式会社きらやか銀行	所在地：山形県山形市
社員数：1,136名	業種：金融業



### 1 取組の目的

当行では、職員一人ひとりがイキイキと働ける企業を目指し、ワーク・ライフ・バランスの充実及び育児支援に取り組んでいます。

### 2 取組の概要

#### 【所定外労働の削減】

##### ① 定時退行日

毎週水曜日を定時退行日とし、早帰りの意識を醸成しています。

##### ② パソコン自動シャットダウン

17:40にPC自動シャットダウンを行い、時間外労働の削減に努めています。

#### 【年休取得促進】

##### ① 連続休暇及び年休取得の行内PR

年次有給休暇取得率向上のために行内周知を行い、未取得者については取得推進の声かけを行っています。

##### ② 奨励年次有給休暇

ワークライフバランス休暇（家庭の行事や自己啓発、心身のリフレッシュのため）や、健康診断受診のための休暇（健康診断・人間ドックの受診のため）を設定し、より年次有給休暇を取りやすい環境づくりに努めています。

#### 【仕事と家庭の両立】

##### ① 育児休業の一部に特別有給休暇（保存休暇）適用

育児休業開始後、30営業日まで保存有給休暇を適用可能とし、より育児休業を取得しやすい制度としています。

##### ② 福利厚生資料の配布

「ワークライフバランスハンドブック」及び「仲間のライフイベントとあたたかい職場のハンドブック」を作成し、福利厚生制度の周知及び職場の心構えの啓蒙に努めています。

### ③育休復帰セミナーの実施

育休復帰の前にセミナーを開催し、人事課からの連絡や育休者経験者との情報交換ができる場を設けています。

### ④男性の育休取得の推進

子が生まれる男性職員及び所属長へ育休取得の推進・声かけを行っています。

## 3 取組みの効果と現状

### ①ノー残業、業務効率への意識が向上し、時間外労働の削減につながりました。

2021年度 1人当たり時間外労働平均 6.4時間

### ②行内周知を徹底したことにより、年休取得日数が増加しました。

2021年度 1人当たり平均 9.8日

### ③男女ともに育休を取得しやすい環境となり、育児休業取得率が向上しました。

2021年度 女性 100% 男性 100%

→ワーク・ライフ・バランスを推進し、仕事と家庭を両立できる環境を整えたことにより、職員のモチベーションアップにつながっています。

## 4 今後の取組

各制度の周知・促進を図るとともに、環境に合わせて制度の見直しを検討する等、職員一人ひとりがイキイキと働くことができるよう、より一層の環境づくりに努めてまいります。